

令和3年度第1回広島県FM連絡会議 開催報告

広島県 FM 連絡会議代表幹事：広島県

令和3年度第1回の広島県FM連絡会議（自治体等FM連絡会議広島県地域会）を、令和3年10月8日（金）にオンラインで開催しました。当日は、中国財務局と広島県内の自治体から合計49名が参加しました。

第1部では、岡山県津山市総務部財産活用課の川口義洋様から、「津山市が取り組む実践的FM／PPPのススメ」と題して、津山市で実際に取り組みられた解体工事や防水工事、施設の集約・リノベーション等の事例について、写真を交えて御紹介いただきました。また、「津山市版 随契保障型の民間提案制度」について、制度導入の成果や課題、他の手法（マーケットサウンディング型、提案インセンティブ付与型）との相違点に関し御講演いただきました。

続いて、中国財務局管財部管財総括第二課 国有財産管理官の平野様から、「国公有財産の最適利用について」と題して、国の制度概要や、自治体と連携した財産活用の取組事例について御説明いただきました。

第2部では、Zoomのブレイクアウトセッション機能を活用し、4つのグループに分かれ、公共施設等総合管理計画の改定や、公共施設の維持管理、民間提案制度の導入、財産の売却価格などのテーマについて、各グループで取組状況の発表や意見交換を行いました。第1部に引き続き御参加いただいた講師の方や、当会議のアドバイザーとして御参加いただいた一般財団法人建築保全センターの池澤様から、自治体が抱える課題の解決の方向性などの的確かつ参考となるアドバイスをいただきました。

最後に、令和4年度の広島県FM連絡会議の幹事選任について諮り、広島県、広島市、廿日市市、尾道市を再任し、今年度をもって退任する呉市に代わって三次市に新幹事に御就任いただき、広島県FM連絡会議を盛り上げていくことになりました。

また、令和4年度の広島県FM連絡会議については、第1回を広島県（県庁）、第2回を廿日市市において開催予定である旨御案内し、会議を閉会いたしました。

今回の連絡会議は、平成26年度に設置以来、12回目となります。次回以降も、県内外を問わず、この会議での情報交換・意見交換を通して各自治体が結びつきを深め、これからの課題を克服し、広島県全体でのファシリティマネジメントのレベルアップが図られるよう、工夫していきたいと考えておりますので、今後とも皆様の御協力をお願いします。